

# ふくおかのかふくし

No.

# 131

2012年1月



## 今月号の内容

- 大規模災害を想定 社会福祉施設防災訓練開催 …… P 1  
「利用者の命を守るために今出来ることを」
- 福祉の職場インタビュー …… P 3  
「福祉の職場が大好きです」福祉の職場合同就職面談会開催告知
- 社協の「見える化」「魅せる化」を向上させる研修会開催 …… P 5  
社協のアピール力の向上をめざして
- 安心して新年を迎えられるように …… P 7  
歳末たすけあい運動紹介
- シリーズ あなたのまちのまごころ …… P 9  
わーくはうすコロニー 「博多うどん」

保育所太宰府園  
もちつき大会 (太宰府市)  
〈本誌 8頁掲載〉

じぶんの町を良くするしくみ

**赤い羽根共同募金**

この広報誌は、一部共同募金の  
配分金を受けて発行しています。



# 大規模災害を想定

## 社会福祉施設防災訓練開催

# 利用者の命を守るために今出来ることを

平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、これまでにない広域にわたった未曾有の被害となり、被災地では、今もなお復興に向けた活動が行われています。

社会福祉施設も甚大な被害を受け、特に津波の被害を受けた岩手県、宮城県、福島県の3県の沿岸部では、特別養護老人ホームや保育所など計875件の社会福祉施設が被災したことが厚生労働省のまとめで分かっています。

福岡県社協では、このような災害が福岡で発生した際、利用者等の命を守るために、施設での防災に関する知識や取り組み、災害時における施設の役割や対応、関係機関との連携等について理解を深めることを目的に「社会福祉施設防災訓練」を去る12月16日・21日に、春日市のクローバープラザで開催しました。

防災訓練は、福岡県（総務部 消防防災課）、春日・大野城・那珂川消防組合消防本部の協力により行われ、2日間で県内200施設256名が参加しました。

### 災害時の施設の役割

基調講演では、全国社会福祉施設経営者協議会 東日本大震災復興対策委員会 現地復興対策本部長の佐々木 薫氏に、「東日本大震災被災施設の復旧・復興の取り組み」と題して講演をいただきました。

佐々木氏は、宮城県の仙台楽生園 ユニットケア施設群の総括施設長であり、今回の震災で児童・障害・高齢の各施設の現地調整役を担われています。

講演では、直接津波の被害を受けた施設の対応と被災を免れたものの緊急的に福祉避難所になり、多くの地域住民を受け入れることとなった施設の対応等について、自らの経験をもとに、被災施設における震災時の避難状況や施設の復旧・復興の取り組みについて講演されました。

講演の中で、「私たちは福祉避難所を運営する者として、日頃から心

構えが必要です。そのためには、地域や他の施設、業者、医療機関などと連携を強化し、セーフティーネットの構築に努めることが重要となります。また、前例や想定を鵜呑みにせず、あらゆる災害を想定したマニユアルづくり、災害時に自分たちの判断で避難・避難所運営ができる人材教育・育成に取り組むことが肝心です。」と事前対策の重要性を強調されました。



全国社会福祉施設経営者協議会  
東日本大震災復興対策委員会  
現地復興対策本部長 佐々木薫氏

### 大規模災害を想定した実地訓練

実地訓練では、『福岡県沖を震源とした最大震度6強（マグニチュード7.2）の地震が発生し、沿岸部に津波警報が出され、発生後20分で沿岸の社会福祉施設に高さ3mの津波が押し寄せる』ことを想定し、県内初なる避難所運営訓練と避難誘導訓練を実施しました。



## ① 避難所運営訓練

東日本大震災では急遽地域住民を受け入れざるを得ない状況となった施設も多数あったため、災害時に避難所となった場合を想定し、避難者の受入れや避難所の運営の方法について、参加者が、避難所運営役と避難者役（一般避難者、要援護者）になり、演習・訓練を行いました。

## 避難所運営訓練の流れ

- ① 住民避難開始  
避難者役が一齐に施設へ避難を始める。
- ② 一般避難者、要援護者の避難所受付  
受付係は避難されてきた方達の受付を行い、避難所へ案内する。
- ③ 避難所整備・誘導  
整備・誘導係は避難所内を整備しながら、避難者を誘導する。
- ④ 要援護者の誘導  
要援護者を身体状況にあった避難場所に誘導し、バイタルチェックを行い、避難所の説明を行う。
- ⑤ 物資の配給  
避難者に水を配布する。



避難所を想定した訓練

実際に使用されている段ボールの仕切り等を使用し、避難所を想定した訓練を実施しました。



避難所受付

避難者役は疑似体験セットを着用し、妊婦、寝たきりの高齢者、児童、地域住民など計9種の役を想定し訓練を行いました。



## ② 避難誘導訓練

避難誘導訓練では、施設の職員と利用者に分かれた演習とし、職員役の10名が約20名の利用者役を上階に避難誘導する訓練を行いました。利用者については、寝たきりの高



避難誘導訓練

津波の到達時間を想定し、迅速な避難誘導が求められました。



## 求められる 緊急時の備え

年齢や身体障害児者、病気の児童等を想定し、訓練後、消防署員を交えて参加者同士で避難方法について協議し、避難経路の確保や、避難誘導時の役割分担の必要性を確認しました。

訓練の終わりに、春日・大野城・

那珂川消防組合消防本部予防課の宗辰信課長から、「東日本大震災のような大規模災害を想定し、それぞれの社会福祉施設に応じた訓練計画を立てていただきたい。福祉避難所の設置・運営訓練については、発災から福祉避難所の開設、運営までの具体的な手順を確認できる訓練を定期的に行い、訓練の結果を、避難所設置や運営等にかかる対策の検討・立案に役立てていただき、緊急時に備えていただきたい。」と助言をいただきました。

### 問合せ先

福祉施設部 施設課  
TEL (092) 584-3377

# 福祉の職場

が大好きです

福岡県社協では、福祉の仕事をめざす方が一人でも多く、福祉の職場で活躍できるように、「福祉の職場合同就職面談会」を平成24年2月3日に春日市クローバープラザで開催します。

毎年、多くの求職者・求人事業所が参加し、昨年度は172名の方が、福祉の職場に就職しました。

本誌では、昨年度の就職面談会を活用し、就職された中原麻実子さんと、就職先である障がい福祉サービス事業所「愛」（福岡市西区）の管理者である金森秀明さんに「福祉の職場の魅力」についてお話をうかがいました。

## 毎日が新しい発見

社会福祉法人 未来駅

障がい福祉サービス事業所「愛」  
支援員 中原 麻実子 さん



とても明るい性格で利用者のみなさんから人気者の中原さん

中原さんは大学時代に芸術学を専攻されていましたが、昨年の春、福祉の職場に飛び込んだ理由です。福祉の職場を選んだ理由と、現在のお仕事についてお話をいただきました。

### ◎福祉の職場を選んだ理由は？

福祉の職場を選んだきっかけは、大学の取り組みの一環で、障がい者の方と接するボランティアに参加したことです。就職活動をするようになり、進路については、民間企業へ就職を希望していたのですが、毎週参加していたボランティア体験から、いつの間にか、「福祉の職場で働きたい」「障がい者の方の力になりたい」という想いを持つようになり、福祉の仕事を選びました。

### ◎今のお仕事の内容と、実際にお仕事をされた感想は？

担当は、生活支援員をしています。毎日が新しい発見ばかりです。日々の支援を通して見えてくる課題などから支援方法をみんなで話し合っ、て、「利用者に適した支援とは？」を常に考えることを心掛けていま

す。それが私の働く意欲になっていきますし、とても充実した毎日を送っています。苦勞することもありますが、利用者みなさんの笑顔を見ると疲れも吹き飛びます。どんな状況でも楽しんで仕事に臨んでいます。

### ◎「福祉の職場合同就職面談会」をどう活用されましたか？

福祉に関わる資格を持っていなかったのですが、就職面談会に参加する前は、「自分でできる仕事があるのか」という不安もありましたが、施設の方の話を聞くことで、不安も解消され、働きたいという気持ちが強くなりました。また、就職面談会がきっかけで、今の職場に体験ボランティアとして参加させていただき、就職に向けての心構えができました。

### ◎これから福祉の仕事をめざす方にメッセージをお願いします。

「福祉の職場で働きたい」、「人と接する仕事が好き」という方は是非、就職面談会に足を運んで、積極的に参加してもらいたいです。話を聞くことで不安も解消しますし、前向きになれます。福祉の職場は毎日が大変ですが、人の心に接することができて、何より「やりがい」があり、とにかく「楽しい」です。一緒に福祉の職場で頑張りましょう。

## 組織は「人」なり

社会福祉法人 未来駅  
障がい福祉サービス事業所「愛」  
管理者 金森 秀明 さん



意欲ある職員の成長が楽しみと語る管理者の金森さん

中原さんを採用した決め手はどこにあったのでしょうか。職員採用の選考におけるポイント（重点）についてお話を伺いました。

### ◎中原さんを採用された決め手を教えてください。

何よりも「障がい者の方の力になりたい」という彼女の意欲が伝わってきました。これからの多様なニーズにお応えできる施設をめざす私たちにとって、フレッシュで意欲溢れる中原さんに適性を感じました。また、就職活動中に、当施設の体験ボランティアに参加し、利用者にすぐに溶け込むことができたことも決め手の一つです。

## ◎職員採用の際に重視されているポイントを教えてください。

私が重視するのは、「意欲」、「体力」、「人間性」です。特に、求職者の「意欲」にポイントを置いています。本人に「働く意欲・学ぶ意欲」があれば、福祉の専門家として、将来が大きく開けると思っています。

福祉施設が信頼され、組織として成長するか否かは、職員・支援員が担っていると言っても過言ではないと思います。施設がある地域単位で考えると、優秀な人材が活躍することは、施設を利用する障がい者の方の生活、すなわち、地域に住む障がい者の方の生活が豊かになると確信しています。

## ◎これから福祉の仕事をめざす方にメッセージをお願いします。

社会には様々な職種があり、将来の進路について多くの選択肢があると思います。

「福祉の職場」を目指す方は、まず、福祉の現場に入っていたきたいと思っています。そして、地道に努力を重ねていただきたい。努力を重ねて、経験を積み、福祉の分野で専門家として、その経験を活かしながら活躍できる可能性が出てきます。多くの事を学び、経験すること、将来が大きく開けてくるのではないのでしょうか。

これからは福祉の時代だと考えて



います。みなさんは志を高く持って入ってきてください。

## 福祉の職場合同就職面談会開催のお知らせ

- 日 時 平成24年2月3日(金)  
10:30~15:00 (11:30~12:00 求職者向けセミナー)
- 会 場 クローバープラザ 大ホールほか(春日市原町3-1-7)
- 参加資格 福祉の職場に就職希望の方(未経験者可)及び平成24年3月末に卒業予定の学生
- 各種相談コーナーも充実
  - 緊急就職相談窓口  
失業や解雇、東日本大震災の被災等の理由で求職活動をされている方の求職登録、就労体験の相談等ができます。
  - 福祉関係資格相談  
資格取得や仕事の内容についての相談に応じます。  
(社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、理学療法士、作業療法士、その他福祉関係資格)
  - 求職相談・求職登録  
福祉人材センターやハローワーク、母子家庭等就業・自立支援センター等の職員が、就職相談や履歴書の書き方等について相談に応じます。
- 障害者がつくるまごころ製品の展示・販売コーナー  
障害者授産施設等で作製された商品の展示・販売を行います。

問合せ先

社会福祉法人福岡県社会福祉協議会 人材・情報課

福岡県春日市原町3-1-7クローバープラザ2階 TEL: 092-584-3310

# 「見える化・魅せる化」の第一歩は企画力アップとチラシの作り方から！

平成23年12月8日（木）に、講座の企画の立て方やチラシの作り方を学び、社協活動を住民へアピールする力を養うことを目的に、「社協の『見える化』『魅せる化』を向上させる研修会」を41市区町村社協58名の参加を得て、クローバープラザ（春日市）で開催しました。

カリスマプランナーから学ぶ企画と広報の考え方

カリスマプランナーから学ぶ企画と広報の考え方

NPO法人 男女共同参画おおた理事長の牟田静香氏は東京都大田区男女共同参画センターのボランティアスタッフとして、講座の企画やチラシづくりを担当していました。1年目に企画した講座がすべて定員割れとなったことから「いい企画を立てているのにどうして人が集まらないのか」「1人でも多く参加してもらいたい」と反省と改善を重ねるうちに人気の講座を生み出すようになりました。現在では、その秘訣を知りたいという声が全国から挙がり、

年間150回以上の講演を行っています。

牟田氏は「たとえいい企画・いい講座を実施しても人が集まらなければ意味がありません。行政は、講座に何人来たかなど数字でしか評価してくれません。私は定員割れの講座は税金の無駄遣い、手にとつて貰えないチラシは資源の無駄遣いであると考えています。また、人集めは目的ではなく、手段です。伝えたい事があるから参加してもらえるように工夫していかないといけません。社協には命に関わること、地域の方々が安心して暮らすことなど、さまざまな使命があると思います。使命を考えながら、参加してみたいと思う企画・チラシづくりをしていくことが大事です」と話されました。



NPO法人男女共同参画おおた 理事長 牟田静香氏

## 人の集まらない講座・イベントの言い訳トップ3

### 1位 開き直る

→非営利の団体に多く、「やることに意義がある」「こんなにいい講座をしているんだからいつかは報われる」と考える傾向がある。

### 2位 「住民の意識が低いから」と言う

→企画力のなさを棚にあげてそのような事を言う。意識の低い人にこそ来てもらうことに力を入れる事が大事。

### 3位 天気の良いにする

→「天気が悪かったから来なかった」と言う。魅力的な講座であれば雨天でも人は来る。

人が集まらない原因は企画力と広報・PR不足

牟田氏は、「講座を企画するにあたって『参加対象者』を絞り、その対象者のライフスタイルを考慮し、参加しやすい時間帯や場所を設定します。そしてその講座の『セールスポイント』（この講座にくると参加者がどうなるのか、ゴールが見えるもの）をチラシのタイトルに掲載することが大事です。また、企画を立案するにあたって一人で考えるのではなく価値観の違う色々な人と話し合っ、意見を出し合うことを心が





けましょう」と話されました。

研修は、グループワークを中心に  
行われ、どのような企画・チラシで  
あれば人が集まるのか意見を交わし  
ながら、実際に作りました。

参加者からは、「皆で意見を出し  
合う話し合いの場が必要と感じた」  
「チラシの書き方、魅せ方で相手の  
興味・関心を引きつけられるので、  
企画とチラシどちらも大切と思っ  
た」などの声が聞かれ、今後の業務  
にプラスになる有意義な研修会とな  
りました。

## チラシ作りの達人が教える

### 企画の良さを伝える **チラシ**づくり 3つの極意

- ① **対象者を徹底的に絞る**  
→年齢・性別・ライフスタイルで価値観や抱えている課題が違う。「対象はどなたでも」では誰も来ない。
- ② **対象者の心に響く、ゴールの見えるタイトルをつける**  
→タイトルに惹かれて来る人が多い。企画のウリを前面に出す。
- ③ **最後は担当者の熱意と努力が大事**  
→参加して良かったと言われる良い企画は次につながる。企画の悪さを露呈してでも、ギリギリまで集客することが大事。

## いきいきサロンで元気な地域づくりセミナー開催

近年、無縁社会という言葉が至る所で叫ばれるなか、東日本大震災の発災により、改めて地域コミュニティの大切さが見直される大きな契機となりました。そこで、地域のつながり・縁の大切さを考え、住みやすいまちや地域づくりにつながるように日々の活動の質を高め合うためのセミナーを開催します。

- 日 時 平成24年3月5日(月) 10:30~15:30
- 会 場 福岡国際会議場(福岡市博多区石城町2-1)
- 参加費 無 料(但し、事前申込みが必要です)
- 講 演「縁でつなごう地域の輪」  
龍谷大学社会学部地域福祉学科 教授  
ボランティアコーディネーター協会理事 筒井 のり子 氏
- 実践報告  
福岡市西区壱岐南校区野方団地自治会 久留米市青峰校区社会福祉協議会  
中津市社会福祉協議会
- 後援/福岡県 ●協力/福岡県レクリエーション協会 ●協賛/株式会社 ハローデイ



問合せ先

福岡県社会福祉協議会 地域福祉部 地域課  
〒816-0804 春日市原町3丁目1番地7 クローバープラザ6階  
TEL: 092-584-3377 FAX: 092-584-3369



## 歳末たすけあい運動

# 安心して新年を迎えられるように

### あたたかいご協力

### ありがとうございました

福岡県共同募金会では、「みんなでささえあうあたたかい地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい募金を12月1日から12月31日までの1か月間取り組みました。

12月1日に西鉄福岡駅周辺で行った街頭募金では、ILPお茶の水医療福祉専門学校、福岡大村美容フアッション専門学校、スポーツ&航空ビジネス専門学校のボランティア34名を含め、総勢61名が募金の呼びかけを行い、たくさん

の貴重な浄財が寄せられました。

みなさんのあたたかい気持ちがかもったこの浄財は、必要な方への見舞い金事業だけでなく、お正月を自宅で迎える一人暮らしのお年寄り等への見守り・訪問活動や



おせち料理の配布、福祉施設で暮らす障害者の方々のクリスマス会や餅つき大会、児童福祉施設の子どもたちの進学や就職の準備のための支援金等、地域の身近なたすけあいの活動に役立てさせていただきます。

皆様のあたたかいご協力本当にありがとうございました。

### 共同募金会大木町支会

### 「カレーで温まろう会」

## 生まれる「絆」・育て「つながり」

**福** 岡県共同募金会大木町支会では、12月4日に大木町の健康福祉センター「アクアス」前広場で「カレーで温まろう会」を開催しました。このイベントは1000円以上募金していただいた方に地元特産の野菜を使ったカレーを食べていただくというイベントで、大木町の福祉の一層の充実と共同募金運動の推進のため、共同募金会大木町支会が独自で企画されました。

当日は、野菜品評会や町の駅伝大会も行われ、地元の大木中学校の生徒も募金に参加し、生徒たちの大きな呼びかけに多くの方が募金に協力していただきました。

また、大木中学校の生徒のみなさんには、12月11日にもイオンスーパーセンター大木店前で街頭募金に協力いただきました。

「歳末たすけあい募金にご協力ください」とみんなで一斉に大きな声



で呼びかけると、子どもからお年寄りまでたくさんの方から募金が寄せられました。

寄せられた募金は、配食やデイサービスなどの高齢者事業、日中一時預り等の障害児者事業など、大木町の身近な地域福祉に役立てられます。

## 深まる家族の絆

**太** 宰府市にある「保育所太宰府園」では、家族の絆や、

同じ保育所に通う保護者の方の交流を図ることを目的に、12月17日に「もちつき大会」を開催しました。

当日は、お父さんたちがつき手となつて一生懸命餅をつきました。初めてのお父さんもいましたがすぐに慣れ、園児たちの大きな声援をうけて、杵の音を響かせていました。次に、園児たちも、お父さん、お母さんと一緒に餅つきを体験しました。杵を持った園児たちは、「よいしょ！よいしょ！」の掛け声に合わせて、よろけながらも一生懸

命ついでいました。

園児たちは、つきたてのおもちをお母さんたちと一緒に丸めながら「もちつき楽しかった。早く食べたい」と話していました。

また、手づくりの豚汁も振る舞われ、園庭はまるでお祭りのように賑やかになりました。

参加された方の中には「昔は父親として参加していましたが、今はおじいちゃんとして孫と一緒に参加することができて、本当に嬉しいです」と笑顔で話される方もいらつしました。



## 募金が温もりに変わる 歳末たすけあい運動

## あたたかい見守る心

**築** 上町社会福祉協議会では、民生委員や福祉委員がお正月を自宅で、一人で迎える高齢者

の方におせち料理を配っています。

築上町民生委員児童委員の出口加代子（西八田校区）さんは、「最近寒くなったけど、お体は大丈夫ですか？困った時はいつでも声をかけてくださいね。」「来年もよろしくお願いします。」と一軒一軒訪ね、新年に向けてのあいさつをしながらおせち料理を配っていました。

おせち料理を受け取った81歳の女性は「おかげ様で、あたたかい

お正月を迎えることができます。この時期は毎年、おせち料理が届くのを楽しみにしています。」と笑顔で話されました。

訪問を終えた出口さんは、「一人暮らしの方の中には、おせち料理を作りたくても、高齢のため難しくなった方などが多くいらっしゃって、本当に喜ばれています。今後も見守り活動を通して、地域のつながりの輪を育んでいきたいです。」と笑顔で話されていました。



博多

# うどん



湯気の向こうに、小麦のいい香りが漂う「わーくはうすコロニー」(新宮町)では、福岡県産の小麦「チクゴイズミ」と「志賀島の塩」を「軟水」で練り上げた「こだわりのうどん」を作っています。

茹でたてを急速冷凍し、麺の旨味を閉じ込めたこのうどんは、釜揚げならではの旨味に加え、モチモチした歯ごたえと滑らかなのどごしで上品な味わいです。

麺づくりに励むのは5名のスタッフのみなさん。1日500玉限定で、丁寧な麺づくりにこだわっています。

「私たちは、素材を活かした日本食文化を大切にし、健康な体づくりと人の基本である『五感(視覚・聴覚・



軟水仕立ての麺はスープや具の味を邪魔せず引き立てます。また、釜揚げでいただくと、そのおいしさが際立ちます。

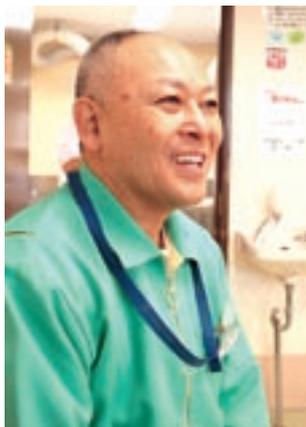
### かんたん

### おすすめレシピ「釜たまうどん」

◆材 料：博多うどん・生卵

◆作り方：博多うどんを沸騰したお湯に入れ、麺が自然にほぐれるまで待ちます(1分半～2分)。麺がほぐれてきたら軽くかき混ぜ、素早くお湯を切り器に盛ります。麺の上に生卵を割りのせ、かき混ぜるとできあがりです。麺本来の味を楽しみたい方はそのままお召し上がりください。

※お好みできざみネギやおろし生姜、生醤油(少々)を加えられますと、また違った味を楽しむことができます。



管理者の清水 邦之 さん

味覚・臭覚・触覚)を育てるため、『食』の安心・安全を心掛けています。」と話すのはサービスマネジメント責任者の清水邦之さん。「味には自信があります。一人でも多くの人に食べいただきたい。」と力強く話されています。



その日、その日の生地の状態に合った茹で時間で茹でます。

茹で上がった麺は冷水でしめ1玉ずつ取り分け、マイナス30度で急速冷凍します。

## まごころ製品情報

商品名：博多上うどん（麺のみ）  
内容量：200g×3食×4パック  
販売価格：2,000円税込（送料別途・冷凍便）



### 注文方法

- 電話の場合  
092-962-0764  
受付時間／午前9時～午後5時（土日、祝日は除く）
- FAXの場合  
092-962-0768
- メールの場合  
eigyoul@fukuoka-colony.net
- 注文時の記入事項  
商品名、注文数量、お名前、ご住所、連絡先、その他のご希望等

### 取材先：「就労継続支援B型事業所 わーくはうすコロニー」

わーくはうすコロニーでは、身体上や精神上的の理由などで、働くことが困難な障害のある方に対し、就労の機会を提供するとともに、その便宜を個別支援計画に基づき適切かつ効果的に行っています。

事業所内の生産活動としては、紹介した「うどん製造」の他に、個性を活かした「さをり織り」や資源を大切にをモットーに「ハンガーリサイクル」等を行っています。

〒811-0119  
福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜1丁目11番1号  
TEL：092-963-2781



さをり織りで作った干支「辰」の置物

## まごころ製品とは・・・

福岡県では、障害者施設で製造（栽培）される食品や縫製品など、障害者の皆さんがまごころを込めて作った製品や提供しているサービスを「まごころ製品」と呼んでいます。

障害者の皆さんが、「自立」を目指し、それぞれのアイデアや工夫、作り手の個性を活かした製品づくりに一生懸命取り組んでいます。本誌では今後も「まごころ製品」を紹介してまいります。

## 福岡トヨペット（株）が県内社会福祉施設30カ所に車椅子を寄贈

福岡トヨペット株式会社では、昭和31年トヨペット店として創業以来、平成19年11月30日に新車累計販売60万台を達成したことを記念し、社会貢献の一環として県内の社会福祉施設に車椅子を寄贈され、今年度も30台の車椅子を寄贈されました。（平成19年度からの累計寄贈台数211台）

この車椅子は、本会を通じて県内の高齢者福祉施設（21設）、身体障害者施設（2施設）、知的障害者施設（7施設）に贈られました。

去る11月29日に、春日市クローバープラザで贈呈式が行われ、中尾 潤一 福岡トヨペット社長が「感謝の気持ちを地域にお返ししたい。少しでもお役に立ちたい」と挨拶された後、各受贈施設にそれぞれ目録が手渡されました。また、受贈施設を代表して仲間園の井上浩理事長が「車椅子を必要とする利用者のために有効に活用させていただきます。」とお礼の言葉を述べ、本会から感謝状を贈りました。厳しい施設経営環境が続く中で今回の寄贈は、各施設にとって大変心強いものであると同時に、利用者にとっても生活環境がよりよいものとなり大変喜ばれています。



中尾 潤一 福岡トヨペット社長(左)

## 福岡県老人福祉施設協議会 義援金 東北3県へ3000万円を贈呈

福岡県老施協（原 嘉伸会長）は、震災直後3月14日から9月末までに県内の会員高齢者福祉施設から寄せられた義援金を、この度岩手・宮城・福島県の3県老施協へ各1000万円ずつ贈呈しました。

宮城県老施協の西澤 優李子 会長は、「宮城県は、津波で壊滅した施設や人的被害の出た施設が東北3県の中で最も多く、大変ありがたい。壊滅した施設が補助を受けようと県に申請すると建物がないので受けられず、一部損壊した施設には補助が出るといった矛盾もある中で、この義援金は建物があるとなかろうと全ての施設に配分し、復興に役立てたい。」と涙ながらに語っておられました。

また、福島県では、三瓶 政美 老施協会長から「津波の被害もさることながら、原発の問題で、未だに戻れない施設が多く、避難先で亡くなる利用者、離職してしまう職員など大きな悩みを抱えており、この義援金が施設の利用者・職員の手助けになれば。」と話されました。

宮城県と同様に岩手県でも「車両を流された施設が多く、早い事業の再開につながるよう義援金を活用したい。復興までの道のりは長いですが、この義援金が施設の再建に役立つよう高齢協としてがんばります。」と野田 信雄 高齢協副会長が決意を新たにされていました。



福岡県老施協 原 嘉伸会長(左)  
宮城県老施協 西澤 優李子会長(右)

## 社会福祉法人しいのみ学園園長 昇地三郎さん 世界一周講演旅行帰国報告

社会福祉法人しいのみ学園園長の昇地三郎さんが、100歳を超えてから5回目となる世界一周講演旅行の帰国報告のため、小川洋福岡県知事を表敬訪問しました。

昇地さんは、福岡県後期高齢者医療広域連合の「健康長寿マイスター」でもあり、健康づくりの推進に活躍されています。表敬では、昇地さんから健康法の一つである棒体操も披露され、小川知事は「昇地さんの元気な姿が、みんなに元気を与えてくれます。これからもお体を大切に、福岡県はもとより世界中の人々に元気を与え続けてください」と激励されました。



福岡市南区にある「社会福祉法人 しいのみ学園」は、福岡学芸大学の教授であった昇地三郎園長が1954年に開園されました。当時は、今のような特別支援学校の形態がなかったため、特別支援学校の前身とされています。現在は、知的障害児通園施設として運営されています。

# 高齢者サークル紹介

## 五七五で気持ちも伝えます

### ～飯塚番傘川柳会～

今回は、飯塚市の「飯塚番傘川柳会」を紹介します。

昭和28年に発足し、今年で59年目を迎える歴史あるサークルです。

会長である佐藤夏虫さん（84歳）を中心に現在30名（男性10名・女性20名）のメンバーが、毎月第2土曜日に、飯塚コミュニティセンターで活動しています。

川柳会では、毎回宿題の席題が3句出され、その提出から始まります。皆さんが1ヶ月間考えられた句を審査している間に、席題1句を30分間考えます。

今回の席題は『はか』でした。皆さん辞書などで、言葉の意味を調べ、考え、悩んでいました。

### 【1月の特選句】

父と子の

距離を図っている

絆

### ライバルは孫です

サークルの中に、小学4年生の女の子がいました。話を聞くと、サークルのメンバーの宮原由美さんの孫の菜緒ちゃん（10歳）で、今年の夏休みに一緒に参加したことがきっかけで、川柳に興味を持つようになり入会したそうです。

今では、2人はライバルになっていて、「孫には負けたくない」と宮原さんは笑顔で語ってくれました。菜緒ちゃんは「おばあちゃんが難しい言葉もやさしく教えてくれて楽しい」と楽しそうに語ってくれました。



宮原さんと孫の菜緒ちゃん

### 川柳歴40年

川柳歴40年の川原秀子さん（85歳）の川柳との出会いは、新聞の川柳欄でした。毎回見ているうちに興味を持ち投稿するようになり、これまでに3回ほど新聞に掲載され、その記事を見た方から飯塚番傘川柳会への誘いがあり入会されました。



最年長の川原さん（85歳）

川原さんは、「悩み事などがあっても川柳に集中することにより気持ちも切り替えられる。また、川柳仲間と色々なお話が出来るので本当にずっと続けられて幸せ。」と生き生きとした表情で語ってくれました。

会長の佐藤さんは、「川柳は人間の詩歌です。人と人が本音を出し合った文学です。川柳は生きていく身の回りの事を五七五に綴る事です。」と語ってくれました。

皆さん良い句には拍手をして明るく話し合いとても皆さん楽しそうなサークルでした。



飯塚番傘川柳会のみなさん

高齢者サークルに関する問合せ先

地域福祉部生きがいづくり課

TEL (092) 584-1401

## Q 遺言書の書き方について ～高齢のため自書が困難な父の場合～

私は2人兄弟の長男です。最近80歳になる父が遺言書を書きたいと言いましたが、父は手が不自由で思うように字が書けません。そこで、本来ならば本人である父が書いて署名捺印すればいいのですが、私が父から内容を聞いて代筆して署名だけ父にしてもらおうと考えています。

このような遺言書は法律的に有効なのでしょうか。後々兄弟同士で揉めたくもないので、適切な手段をとりたいと考えています。何か良いアドバイス等、よろしくをお願いします。

## A 効果的な手段を選びましょう

遺言書は法律上方式が決まっていますので、それに従う必要があります。

ご質問は、お父さんが自分で遺言書を書く「自筆証書遺言」についてのものですが、「自筆証書遺言」の方式は、①遺言者が遺言書の全文、日付、氏名を自分で書くこと ②遺言者が自分で印鑑を押すことです。あなたがお父さんから遺言の内容を聞いて代筆をしても、遺言としての効力はありません。

添手による補助をしてお父さんに書いてもらうという方法もあります。これについては、「遺言者が自書能力を有し、遺言者が他人の支えを借りただけであり、かつ、他人の意思が介入した形跡がないことが筆跡の上で確認できる場合には、自書の要件を満たすものとして有効である」という最高裁の判例があります。

しかし、この場合には、添手が単に補助に留まったのか、添手をした者の意思が介入していないのかという疑問が提起されますので、このような方法は勧められません。

今回のような相談のケースで、遺言として効力を認めさせるためには、公証人の前で遺言者が遺言の内容を口授する「公正証書遺言」の方式によるべきです。2人の証人と若干の費用が必要になりますが、偽造などと言われなくて済みまし、遺言者死亡後の家庭裁判所での「検認」という手続きが不要になります。

また、遺言の内容を秘密にしておきたい場合には、遺言者が証書に署名・押印してこれを封じ、証書に用いた印章で封印して2人の証人及び公証人の前に提出し、自己の遺言書であることとその筆者の氏名・住所を申述する「秘密証書遺言」の方式があります。「秘密証書遺言」の場合には、遺言者の署名・押印は必要ですが、遺言書全文の自筆は求められませんので、遺言内容の代筆は可能です。

## 法律相談のご案内

福岡県弁護士会の弁護士が金銭貸借、悪徳商法、遺産相続など法律にかかる相談を無料でお受けいたします。

- 相談場所 クローバープラザ 東棟4階 (〒816-0804 春日市原町3丁目1-7)
- 相談日 毎週水曜日
- 相談時間 13:00～16:00 (予約制)
- 問合せ先 福岡県社会福祉協議会 福祉振興部 相談課 TEL 092-584-3344

# お知らせ掲示板

「ふくおか・まがひん」駐車場  
制度がスタートします

商業施設や公共施設の障害者等用駐車場を「ふくおか・まがひん」駐車場」と位置づけ、障害者や高齢者など利用証の交付を受けた人が利用できる制度を**2月15日（水）**から開始します。

◆プラスチック製の利用証は、車内の前方ミラーにつりさげておくことで障害者用駐車スペースを優先的に利用できます。また、運転をせず同乗する場合でも交付は可能です。



交付対象者	障害・程度の区分
身体障害者	身体障害者手帳1級～（障害区分によって異なる）
知的障害者	療育手帳の障害の程度「A」
精神障害者	精神障害者保健福祉手帳の障害等級1級
高齢者	介護保険「要介護度1」以上
難病者	特定疾患医療受給者
妊婦・産婦	妊娠7カ月から産後3カ月
けが人	1年以内の車椅子、杖などの補装具の使用期間内

【問い合わせ】  
福岡県福祉労働部障害者福祉課  
TEL 092・643・3264  
FAX 092・643・3304

【利用証申請受付開始日】  
1月20日（金）

【利用証申請窓口】  
県障害者福祉課、県保健福祉（環境）事務所、北九州市・福岡市の各区役所



## 福祉情報センター(福祉図書館)をご存じですか？

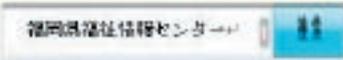
～福祉情報センターでは、福祉に関する図書・ビデオ・DVD・雑誌の閲覧・貸出しを行っています～

社会福祉、年金、障害者関係、子育て等、福祉関係の図書等を約19,000冊有し、福祉分野専門の資料室として幅広い方々にご利用いただいています。

遠方の方や外出が困難な方のために、配送での貸出・返却も行っていますので、ぜひご利用ください。



インターネットで蔵書検索ができます。



<http://www.cloverplaza.or.jp/>

利用案内	
貸出	図書・雑誌・ビデオ・DVD 合計10点まで
貸出期間	14日以内
利用時間	9:00～17:00
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日・第4月曜日は開館）
利用方法	クローバープラザの利用者カードが必要です。（カード作成の際は、氏名と住所が確認できるもの（免許証・保険証など）を提示）1階総合案内で手続きを行ってください。
送付サービス	配送での貸出・返却有（送料実費本人負担）
問合せ先	福岡県社会福祉協議会福祉人材・情報部 人材・情報課 〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟2階（JR春日駅前） TEL 092-584-3330 FAX 092-584-3319

社会福祉施設総合損害補償

# しせつの損害補償

迅速で丁寧、  
かつ適正なお支払い!!

社会福祉施設の事故・紛争  
円満解決のために



## プラン1 施設業務のための補償 (賠償責任保険、普通傷害保険、動産総合保険)

### ①基本補償

#### ▶補償金額

	基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)	
賠償事故に対応	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金補償限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等の各種費用	初期対応費用(期間中)	500万円	500万円
	事故初期見舞費用(1名につき)	死亡10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)	死亡10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)
	利用者傷害死亡事故弔慰金		死亡(重度後遺障害) 100万円(75~100万円)
	利用者傷害事故見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

#### ▶年額保険料(掛金)

#### ●基本補償(A型) 保険期間1年間種別A級

定員	基本補償(A型)
1~50名	33,000~59,400円
51~100名	66,000~94,200円
101~150名	96,000~103,200円
151~200名	104,700~110,700円
以降1名~10名増ごと	1,500円

#### ●見舞費用付補償(B型)

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】  
定員1名あたり  
入所: 1,400円  
通所: 1,500円

- オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ●施設の医療事故補償

### ②個人情報漏えい対応補償

施設の利用者の個人情報が一漏えいし、施設(法人)に法律上の賠償責任が発生した場合の損害賠償金等を補償

### ③施設の什器・備品損害補償

- 施設内の什器・備品を幅広い範囲で補償
- 施設の現金等も補償

## プラン2 施設利用者のための補償 (普通傷害保険)

### ①入所型施設利用者の傷害事故補償 ②通所型施設利用者の傷害事故補償

#### ▶補償金額

(10口まで加入できます)

	1口あたりの補償額
死亡保険金	100万円
後遺障害保険金	死亡保険金額の3~100%
入院保険金(1日あたり)	800円
手術保険金	8,000円・16,000円・32,000円
通院保険金(1日あたり)	500円

#### ▶年額保険料(掛金)

保険期間1年間種別A級

	定員1人1口あたり
入所型施設利用者	1,410円
通所型施設利用者	960円

### ③施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

施設送迎車に搭乗中のケガに対し、2-①、②の普通傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

## プラン3 施設職員のための補償 (労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

### ①施設の労災上乗せ補償 ②施設職員の傷害事故補償 ③施設職員の感染症罹患事故補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問合せは下記をお願いします。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763  
(引受幹事保険会社) 株式会社 損害保険ジャパン (SJI10-11484, 2011/2/9)

●この保険は全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。